

春の山火事予防運動を実施しています！ 3月1日～5月31日

山火事の原因は、たき火、たばこ、火入れ、放火、火遊びなどです。

春は空気が乾燥し、山火事が起きやすい季節です。

特に、風の強い時、火は思わぬ早さで広がるものです。

強風・乾燥日は、たき火をやめましょう。また、たばこのポイ捨ては絶対にやめましょう！

平成16年度山火事予防運動標語：未来へとひきつぐ森です 火の用心



森林国営保険にぜひご加入ください！

火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、噴火災 など万一の災害に備え、森林国営保険に加入しましょう。

保険期間や保険料は、選択できます。

1反歩(0.1ha)での例

樹種	加入林齢	保険金額	保険料		
			1年掛け	5年掛け	10年掛け
ヒノキ	16年生	268,000円	1,179円	5,102円	7,839円
	31年生	470,000円	1,222円	5,217円	10,374円
カラマツ アカマツ	16年生	158,000円	695円	2,869円	4,278円
	31年生	165,000円	429円	1,832円	3,310円

お問合せは、森林組合又は地方事務所林務課へ

受賞、おめでとうございます！

協和財産区(望月町)が、第42回全国林業経営推奨行事で「林野庁長官賞」を受賞

協和財産区は、3,701haの山林を経営。毎年約15haの間伐、雨水害跡地への復旧造林や複層林の整備など、地域の手本となる経営を実践。

また、小学校児童への森林教育にも貢献。一連の取組みが高く評価されました。



協和財産区のカマツ・ヒノキ複層

大沢財産区(佐久市)が、平成15年度長野県地域林業推奨コンクールで「長野県知事賞」を受賞
大沢財産区は、直営林273ha、部分林190haを経営。明治時代に始まる計画的で地域の模範となる林業経営、みどりの少年団育成活動、森林ボランティア・NPOとの協働による森林の整備などが評価されました。

表紙の写真

小海やすらぎ隊(小海町)が、平成15年度間伐・間伐材利用コンクールの間伐による森づくり部門で、「間伐推進中央協議会長賞」を受賞

小海やすらぎ隊(代表青木秀夫氏)は、昨年からはボランティアで町内の財産区有林の修景間伐を行ってききましたが、小海町の活性化を考えている任意団体「こうみ塾」と一緒に、切捨てられていた間伐材を使った町のシンボルキャラクター「森の妖精プティリツツァ」づくりに取り組んでいます。森林整備、間伐材利用、プティリツツァによる住民への森林整備意欲の喚起と一石三鳥の取組みが評価されました。

【編集・発行】 長野県佐久地方事務所林務課

掲載記事に関するお問合せは、次へお願いいたします。

〒385 8533 佐久市大字跡部 65 1 長野県佐久合同庁舎内

TEL 0267 63 3154 FAX 0267 63 3195

HP アドレス <http://www.pref.nagano.jp/xtihou/saku/>

メールアドレス sakuchi-rinmu@pref.nagano.jp